

教職員と他の専門スタッフとのチーム体制のモデルの検証・確立や、業務改善の推進等のための調査研究に関する経費を措置し、チーム学校のモデルを構築。 <委託事業：都道府県・市区町村（12自治体）、大学・民間（2団体）>

専門スタッフ等による学校でのチーム体制の構築

教育委員会

- 地域や学校の状況等に応じた専門スタッフ等の学校配置
- 各職種の職務内容明確化（管理職、教務主任、事務長、事務職員SC、SSW、特別支援教育支援員、部活動指導員等）
- 各職種の人材育成（研修等）の在り方の検討、研修プログラムの開発・実施



学校のマネジメント等に見識を有する専門家

有識者の知見も生かし、教育委員会において

検証・確立

研究指定

専門スタッフ等の配置効果や、効果的な配置の仕方、学校の組織体制の整備について実証的研究

フィードバック

学校

「マネジメント力強化」のためのチーム体制づくり

- 目標の設定・共有
- 校務分掌の見直し・整備
- 以下の各チームの機能状況の把握

試行・検証のサイクル

「学校の課題や目標に合わせたチーム体制」を編成し、教育活動を展開

（※「学力向上」のためのチーム、「生徒指導充実」のためのチーム、「特別支援教育充実」のためのチーム等）

事務機能・運営体制の強化に関する調査研究

各自治体がその実情に応じたテーマを選択し、研究を実施する。

1. 業務改善のための取組研究

- 業務改善計画の策定
- 精選すべき業務の明確化
- 改善目標の設定・フォローアップ

2. マネジメント力の向上のための取組研究

- 学校管理職、ミドルリーダー、若手職員を含め階層的にマネジメント力を向上させるための研修プログラムの開発や研修の実施
- 学校裁量予算制度導入の検討・実施

3. 学校事務等共同実施推進のための研究

- 複数校における事務処理体制の構築や教委と学校との業務分担などを通じた学校の事務機能強化に資する実証的研究
- 小規模市町村教育委員会における指導主事の共同設置の実証的研究